練馬区立練馬第三小学校学力向上に関するプラン全体計画

〈関係法令等〉

- ·日本国憲法
- ·教育基本法
- ·学校教育法
- ·学習指導要領
- ・都教委、区教委の教育目標

【学校教育目標】

日本の国民としての自覚をもち、心身共に健康で人権尊重の 精神と創造力に満ちた子供の育成を目指して

《教育目標》

- ・あたたかな心をもつ ・すすんで学ぶ
- ・さいごまでやりぬく ・つよいからだをつくる

[地域の実態]

学校への関心や期待が高く、協力的である。

[地域の期待や願い]

健全育成と学力の定着

〔保護者の期待や願い〕

生活指導の重点

関係を深める。

児童が楽しく安心して通える学校 〔期待される児童像〕

学習や生活の規律の定着、基礎基本の定着

下に、児童の成長を支える。

総合的な学習の時間の指導の重点

○指導体制を一層充実して、共通理解の

○家庭・地域社会との連携を密にし、信頼

各教科の指導の重点

- 〈国語〉相手・目的意識をもたせた伝え合う力、 根拠を明確にした読解力を伸ばすために、個 に応じた指導や継続的な指導の充実を図る。
- 〈社会〉社会生活への関心を深め、社会的な判 断力を育てるために、地域社会から学ぶ体験 的な活動と、問題解決的な学習を工夫する。
- 〈算数〉問題解決的な学習を取り入れ、基礎的 基本的な知識技能の習得と思考力・判断力・ 表現力の向上のために、少人数による指導や 習熟度別指導を工夫する。
- 〈理科〉自然の事象・現象、環境への関心を深 め、科学的な見方や考え方を養うために、校 内環境を整備して、基礎的基本的な知識技能 に関する指導の徹底を図る。
- 〈生活〉自然や社会、人とのかかわりの中で、よ りよく生きていく力を育てるために、個に応 じた指導の充実を図り、生活に必要な技能を 身に付けさせる。
- 〈音楽〉豊かな想像力、感性を育成するために 基礎的な能力を育て、その定着と個に応じた 指導の充実を図る。
- 〈図画工作〉造形活動への関心、つくりだす喜び を味わえるように、個に応じた指導の充実、 基礎的な技能の徹底を図る。
- 〈家庭科〉家庭生活への関心を高め、生活をよ りよくする実践力を育てるために、個に応じ た指導の充実を図り、基礎的な知識と技能の 徹底を図る。
- 〈体育〉どの子も運動する楽しさや喜びを味わ えるようにするために、運動の行い方や技能 ポイントを理解させたり、指導計画や教材、 場、用具を工夫したりする。
- 〈外国語〉言語や文化の理解を深め、積極的に コミュニケーションを図ろうとする態度を育

○全教育活動を通して道徳教育の充実を図 る。また、よりよく生きるための基盤となる

豊かな道徳性を身に付けられるようにする。

己の生き方について考えを深められるよう

○道徳的価値の理解を基に自己を見つめ、自

【学校経営方針より】

- 「できた」「分かった」「やってよかった」の感動がある学校 ①「アクティブ・ラーニング」の推進
 - ○教員による一方的な講義形式の授業からの脱却
 - ○発見学習・問題解決学習・体験学習・調査学習等の充実
 - ○グループディスカッション、ディベート、グループワーク 等の実施
 - ※基礎的な知識、技能を習得させ、これを活用して課題 を解決させる。
- ②講師等を積極的に招聘・活用し、教育効果を高める。 ③宿題を系統的に定例化し、家庭学習の充実を図る。 (10分×学年)
- ④思考ツールや教育ICT機器の積極的かつ効果的活用 ⑤体感、実験、実習、操作、実施見学等体験を重視した活動

◎本校の目標 ○人・自然・文化とかかわりながら、子供

- のよさ・可能性を生かして、豊かな心を 育てる。(体験的な学習の充実)
- ○自ら探究していくことを通して、学ぶ力 を身に付け、学んだことを生かすこと ができる。(問題解決力の育成)

◎育てたい資質や能力および態度

- ○課題設定の能力
- ○問題解決能力
- ○かかわり発信する力
- ○学び方・考え方
- ○自己の生き方への気付き

~練馬第三小学校における確かな学力~

練馬第三小学校では、教員は「できた」「分かった」「やって よかった」の感動がある学校にするよう努め、児童に確かな 学力を付けることを目指す。

学びに向かう力・ 人間性等 どのように社会・世界と関わり、 よりよく生きるか 思考力·判断力· 知識·技能 表現力等 何を理解しているか 理解していること・できる ことをどう活用するか 何ができるか 主体的・対話的で深い学び 基礎・基本(読み・書き・計算) 学習意欲・学習習慣 各教科の目標・内容 基本的な 心の育成 体力の向上 生活習慣

特別活動の指導の重点

- ○児童の自発的・自主的な活動を促し、集 団における望ましい態度を育成し、学校 生活に、秩序とよりよい変化をもたせ
- ○兄弟学年交流の充実を図る。

キャリア教育の重点

○学校生活の中で、自己のよさや集団に おける自分の役割について意識させる 支援をし、自己肯定感を高める。

授業改善の検証方法

- ○児童、保護者、教員を対象とした学校教 育活動に関するアンケート調査の集計・ 分析による検証を行う。
- ○校内、都、全国学力調査結果の分析によ る検証を行う。

○道徳的な課題を、児童が自分自身の問題と 捉え、向き合う、「考える道徳」「議論する道 徳」を目指す。

本校の授業改善に向けた視点 指導内容・指導方法の 教育課程編成上の工夫 校内における研究や

工夫 ○1時間ごとの指導の充実 と指導計画の工夫をして 教材研究をする。

道徳教育の指導の重点

にする。

- ○学習意欲を高める指導の 工夫を図る。
- ○体験的・問題解決的な学 習を重視する。
- ○少人数による習熟度別指 導の工夫をする。
- ○指導計画内に学校図書館 を活用した学習を取り入
- ○発問を精選する。
- ○ノート指導の充実を図

- 教育環境
- ○個に応じた指導を行うため に少人数による習熟度別指 導やTT指導の充実を図る。
- ○教材室の整備と活用を図
- 研修の工夫 ○教師の指導力を高める 研究を推進する。
- ○学習指導力の向上、教 員の資質の向上を図る。 PDCAのサイクルで学 習課題や教材を工夫し
- 教材研究を行う。 ○「どの子も学習を楽しめ る指導の工夫」を主題と
- して、校内研究を行う。 ○つまずきのある児童が 楽しんで最後までとりく めるように指導の工夫 を図る。
- ○研究授業を実施する。

評価活動の工夫

- ○関心意欲を高め、生涯に わたり学習する姿勢を 学ぶための自己評価の
- 工夫をする。 ○個別目標を設定し、学期 ごとに評価する。
- ○児童による自己の振り 返りと教師の授業評価 を実施し、活用する。
- ○評価規準を作成する。

家庭や地域社会との 連携の工夫

- ○学校公開を実施する。 ○学校生活(学習·生活等) の児童の様子や変容を 保護者会や学校・学年便 り、ホームページを通し
- て多面的に伝える。 ○道徳授業地区公開講座
- を実施する。 ○学校地域連携事業によ る人材を活用する。
- 〇保護者·地域、学校評議 員による外部評価を実 施し、教育課程編成へ活
- 用する。 ○図書館、美術館等の公 共施設や商店街を活用 する。

小中一貫教育の視点 に立った工夫

- ○校区別協議会において 情報交換したり、課題 改善カリキュラム等を 検討したりして、指導 の中に組み込む。
- ○小学校から中学校への 学習の連続性が保たれ るよう、各教科におけ る基礎基本の徹底を図 る指導を行う。
- ○中学校との相互授業 公開や中学校生活紹介 会などが実現できるよ う、コーディネーターを 中心に連絡調整をして いく。